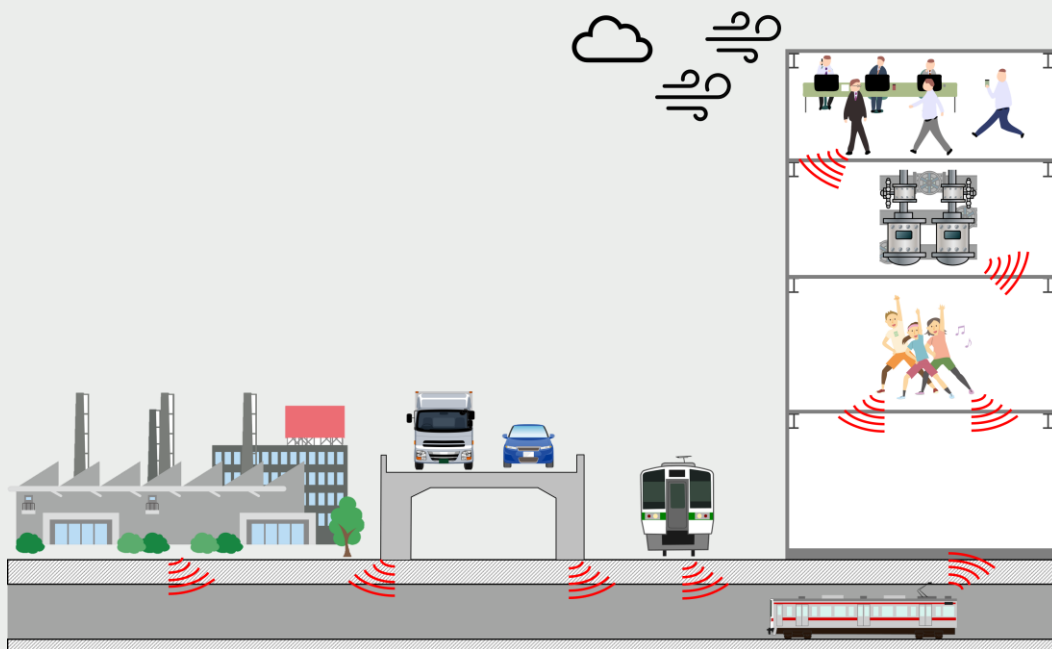


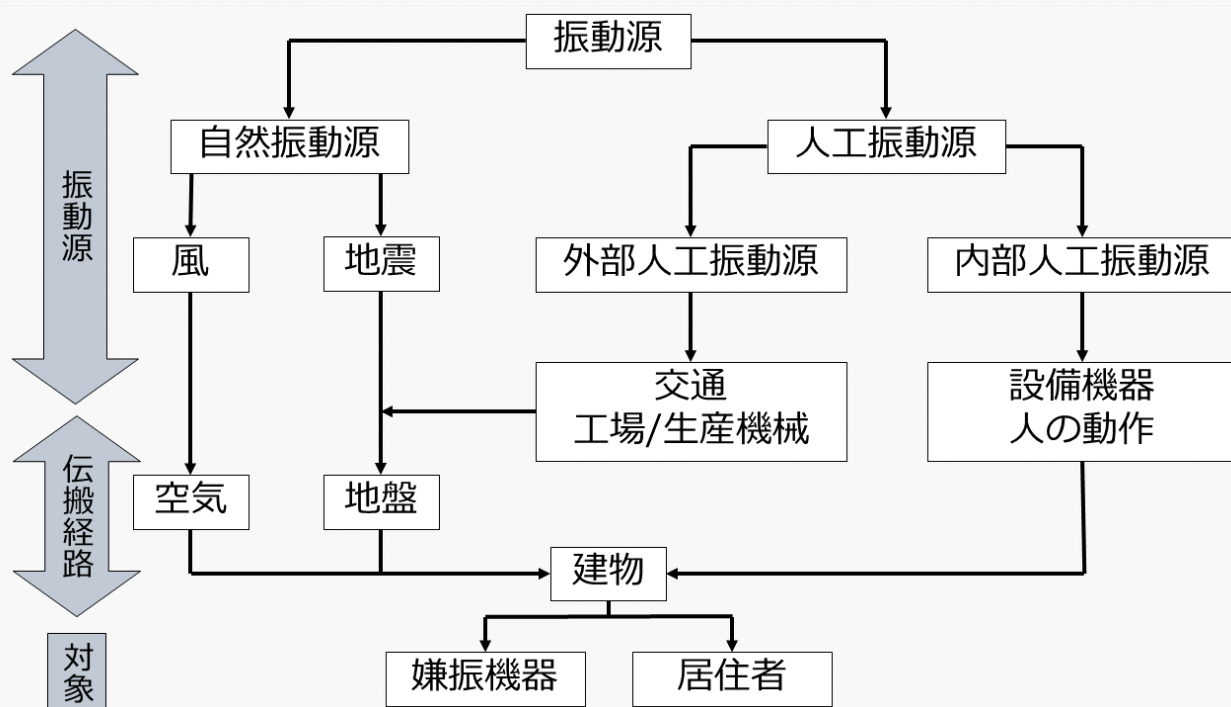


身近に溢れる！
居住性に関わる多様な振動源



YACMO

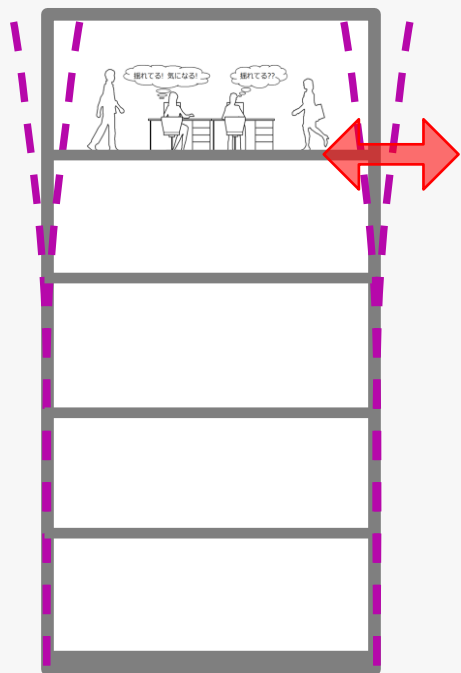
振動源の分類



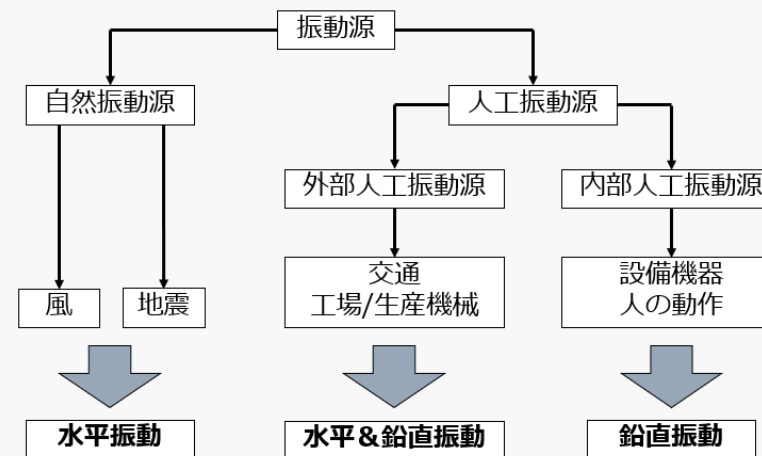
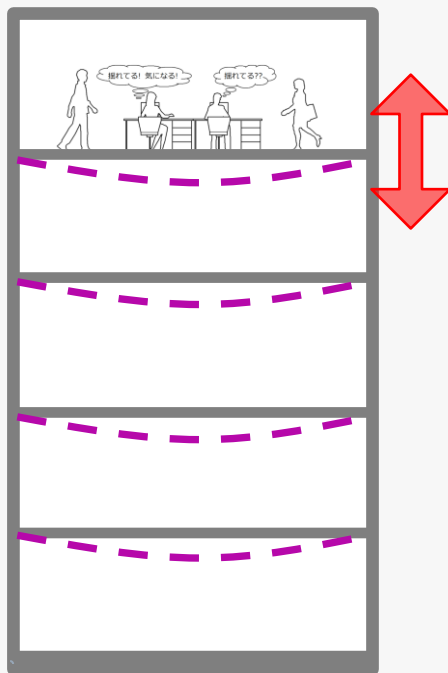
- 環境振動の振動源は、大きく**自然振動源**と**人工振動源**の2つに分けることができます。自然振動源は、強風や長周期地震動などが挙げられ、建物全体を揺らす水平振動を発生させる振動源になります。人工振動源は、建物を中心として考えて、建物の内部で発生する「**内部人工振動源**」と建物の外部で発生する「**外部人工振動源**」に分けて考えられます。内部人工振動源は、歩行や運動などの人間活動によるもの、設備機械の稼働によるものになります。外部人工振動源は、道路交通振動、鉄道、工場などがあります。

振動の方向

水平振動
(建物架構全体)



鉛直振動
(床・梁)



- **自然振動源**では、建物全体が揺らされて、水平方向の振動が発生します。
- **内部人工振動源**では、床・梁などの構造体の一部が上下方向に揺れる鉛直振動が主に発生します。
- **外部人工振動源**は、水平方向・鉛直方向の振動どちらも発生させる可能性があります。

続きが気になる方は 会員登録(無料)をお願いいたします。

資料はヤクモ会員登録後(無料)に
マイページよりダウンロードいただけます。
この他にも様々な資料がございますので、
ぜひこの機会にご登録下さい！

会員登録はこちら



HP : <https://www.yacmo.co.jp/>

✉ yacmo-ma@yacmo.co.jp